



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月14日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 メディアグローバルリンクス
コード番号 6659 URL <http://www.medialinks.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(氏名) 林 英一
(氏名) 武田 憲裕

TEL 044-813-8965

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	803	5.9	△336	—	△363	—	△365	—
23年3月期第2四半期	758	2.3	△282	—	△331	—	△333	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △363百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △322百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△7,054.39	—
23年3月期第2四半期	△6,450.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	2,494	1,147	44.5
23年3月期	2,859	1,500	51.6

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 1,111百万円 23年3月期 1,474百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,000	5.1	120	△17.3	105	5.0	100	12.4	1,932.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：有
新規 1社 (社名) ML AU PTY LTD 、除外 1社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	51,741 株	23年3月期	51,741 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	— 株	23年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	51,741 株	23年3月期2Q	51,710 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビューは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来の予想に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州債務問題などに端を発した海外景気減速に伴う国内景気の減速懸念や急速な円高というリスクはあるものの、大震災の被害からの供給網の復旧による生産の回復や輸出の増加、消費者マインドの改善による個人消費の増加など、着実な持ち直しを見せました。当社グループがマーケットとする放送関連業界においても、テレビスポット広告が、前年同期比横這いから微増に転じるなど、回復ペースの強まりが感じられました。

そのようななか、当社グループは、オーストラリアで予定されている放送用通信ネットワークの更新プロジェクトの契約獲得に向けた活動など、国内外における積極的な営業活動と新製品開発活動に注力しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、803百万円（前年同期比5.9%増）となりました。製品グループ別内訳では、放送系が251百万円（同7.0%減）、通信系が494百万円（同7.0%増）、その他が57百万円（同121.9%増）となりました。

損益面では、売上原価409百万円、販売費及び一般管理費730百万円を計上した結果、営業損失は336百万円（前年同期は営業損失282百万円）となりました。営業外費用が37百万円発生し、経常損失は363百万円（前年同期は経常損失331百万円）、四半期純損失は365百万円（前年同期は四半期純損失333百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 財政状態の分析

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は2,280百万円となり、前連結会計年度末に比べ409百万円減少しました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少782百万円、現金及び預金の増加298百万円によるものであります。固定資産は213百万円となり、前連結会計年度末に比べ44百万円増加しました。これは主に、無形固定資産の増加55百万円、有形固定資産の減少6百万円によるものであります。

この結果、総資産は2,494百万円となり、前連結会計年度末に比べ364百万円減少しました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は767百万円となり、前連結会計年度末に比べ52百万円減少しました。これは主に、買掛金の減少108百万円、1年内返済予定長期借入金の増加26百万円によるものであります。固定負債は579百万円となり、前連結会計年度末に比べ41百万円増加しました。これは主に、長期リース債務の増加47百万円、社債の減少17百万円によるものであります。

この結果、負債合計は1,347百万円となり、前連結会計年度末に比べ10百万円減少しました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は1,147百万円となり、前連結会計年度末に比べ353百万円減少しました。これは主に、利益剰余金の減少365百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は44.5%（前連結会計年度末は51.6%）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ287百万円増加し、1,008百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果獲得した資金は299百万円（前年同期は63百万円の獲得）となりました。これは主に、売上債権の減少775百万円、税金等調整前四半期純損失363百万円、たな卸資産の増加118百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果使用した資金は20百万円（前年同期は109百万円の獲得）となりました。これは主に、定期預金の預入による支出11百万円、有形固定資産の取得による支出8百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果獲得した資金は27百万円（前年同期は109百万円の使用）となりました。これは主に、長期借入れによる収入100百万円、長期借入金の返済による支出61百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年5月13日の「平成23年3月期 決算短信」で公表致しました通期の連結業績予想から変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来の予想に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結会計期間より、ML AU PTY LTDは事業活動を開始し、重要性が増したため連結の範囲に含めております。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	850,400	1,149,143
受取手形及び売掛金	1,341,540	558,597
商品及び製品	359,591	468,951
原材料及び貯蔵品	40,303	44,853
その他	110,971	62,011
貸倒引当金	△12,594	△2,740
流動資産合計	2,690,213	2,280,816
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,885	3,632
機械装置及び運搬具（純額）	233	204
工具、器具及び備品（純額）	57,646	48,402
リース資産（純額）	18,874	21,467
有形固定資産合計	80,640	73,706
無形固定資産		
ソフトウェア	22,193	15,689
リース資産	—	62,654
その他	2,777	2,493
無形固定資産合計	24,970	80,837
投資その他の資産		
投資有価証券	26,808	23,788
その他	36,520	35,490
投資その他の資産合計	63,328	59,278
固定資産合計	168,939	213,822
資産合計	2,859,153	2,494,639
負債の部		
流動負債		
買掛金	214,356	106,255
短期借入金	385,000	405,000
1年内償還予定の社債	35,000	35,000
1年内返済予定の長期借入金	101,640	128,164
その他	84,353	93,472
流動負債合計	820,350	767,892
固定負債		
社債	197,500	180,000
長期借入金	110,220	121,768
長期未払金	—	205,110
役員退職慰労引当金	205,110	—
リース債務	24,417	72,131
その他	686	507
固定負債合計	537,933	579,516
負債合計	1,358,283	1,347,408

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,579,922	1,579,922
資本剰余金	2,063,238	2,063,238
利益剰余金	△2,067,789	△2,432,790
株主資本合計	1,575,371	1,210,370
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4,559	△7,579
為替換算調整勘定	△95,914	△91,501
その他の包括利益累計額合計	△100,474	△99,080
新株予約権	25,972	35,940
純資産合計	1,500,869	1,147,230
負債純資産合計	2,859,153	2,494,639

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	758,901	803,746
売上原価	355,680	409,595
売上総利益	403,221	394,151
販売費及び一般管理費		
役員報酬	109,600	109,800
給料及び手当	150,511	177,674
研究開発費	198,505	185,446
役員退職慰労引当金繰入額	14,700	—
その他	212,016	257,739
販売費及び一般管理費合計	685,333	730,661
営業損失 (△)	△282,112	△336,510
営業外収益		
受取利息	348	138
受取配当金	290	282
保険解約返戻金	3,200	—
貸倒引当金戻入額	—	9,658
その他	503	17
営業外収益合計	4,343	10,098
営業外費用		
支払利息	8,372	7,381
社債利息	—	906
社債発行費	7,020	—
為替差損	38,140	27,286
その他	592	1,865
営業外費用合計	54,126	37,439
経常損失 (△)	△331,895	△363,851
特別利益		
貸倒引当金戻入額	4,650	—
特別利益合計	4,650	—
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,536	—
投資有価証券評価損	599	—
固定資産除却損	49	—
特別損失合計	5,185	—
税金等調整前四半期純損失 (△)	△332,431	△363,851
法人税、住民税及び事業税	1,140	1,150
法人税等合計	1,140	1,150
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△333,571	△365,001
四半期純損失 (△)	△333,571	△365,001

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△333,571	△365,001
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,392	△3,019
為替換算調整勘定	13,162	4,413
その他の包括利益合計	10,769	1,393
四半期包括利益	△322,801	△363,607
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△322,801	△363,607
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△332,431	△363,851
減価償却費	38,521	36,293
株式報酬費用	—	9,967
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,650	△9,658
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	14,700	△205,110
受取利息及び受取配当金	△639	△421
支払利息	8,372	7,381
社債利息	—	906
為替差損益(△は益)	19,691	34,532
社債発行費	7,020	—
投資有価証券評価損益(△は益)	599	—
固定資産除却損	49	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,536	—
売上債権の増減額(△は増加)	467,655	775,779
たな卸資産の増減額(△は増加)	△98,258	△118,889
仕入債務の増減額(△は減少)	△86,894	△107,830
長期未払金の増減額(△は減少)	—	205,110
その他	34,205	45,945
小計	72,477	310,155
利息及び配当金の受取額	454	421
利息の支払額	△7,603	△8,492
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△2,290	△2,417
営業活動によるキャッシュ・フロー	63,039	299,666
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△11,460	△11,425
定期預金の払戻による収入	139,560	—
有形固定資産の取得による支出	△15,244	△8,486
無形固定資産の取得による支出	△1,262	△1,075
その他	△2,056	130
投資活動によるキャッシュ・フロー	109,535	△20,858
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△298,978	20,000
長期借入れによる収入	—	100,000
長期借入金の返済による支出	△40,680	△61,928
社債の発行による収入	242,979	—
社債の償還による支出	—	△17,500
リース債務の返済による支出	△5,620	△13,283
その他	△7,541	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△109,841	27,288
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,712	△18,780
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	60,021	287,316
現金及び現金同等物の期首残高	1,133,569	720,717
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,193,590	1,008,033

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。